

第 53 回 トワイライトセミナー（ハイブリッド開催）

「技術士第二次試験－機械部門の受験対策講座」

開催日： 2023 年 4 月 5 日（水）18:00～19:30

会場： 長岡技術科学大学 東京サテライトキャンパス+オンライン（Zoom）

参加者数： 53 名

はじめに

第 53 回トワイライトセミナーは、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着いてきたことから会場における対面方式を復活させる一方、遠方からでも気軽に参加できる環境を維持することを考慮しリモート方式も合わせて取り入れたハイブリッド方式で開催した。

内容

昨今の機械設計者には多様化する機械のトラブルや生産設備に生じる様々な問題・トラブルを解決する能力を高めることが求められているが、この能力を客観的に評価できるものの一つとして国家資格である「技術士」があげられる。機械系技術者の技術士資格取得促進を目的とし、今年度も技術士事務所（元千代田化工建設 主席技師長）の大原良友氏をお招きし「技術士第二次試験－機械部門の受験対策講座」を開催した。

今年度の技術士第二次試験は例年通りの本年 7 月 16 日（総合技術監理部門）、17 日（総合技術監理部門を除く全部門）に予定されており、受験申込期日も例年通り 4 月であることから、この時期の開催とした。なお、セミナーは東京会場と Zoom を使用してのハイブリッド開催とした。

開催案内はメールにより関東支部をはじめ広範な部門に配信し、今回のセミナーでは 53 名の参加応募があった。当日は 5 名の会場参加と 48 名のリモート参加をいただくことができ、講演後の質疑応答も会場とリモートと通じて多く出され、閉演時刻を大きく過ぎてしまうほど活発なものとなった。

本セミナーは受験申込み期間に合わせ試験日の約 3 か月前に開講し、出願書記載時の留意点、出願後から試験当日までに確認すべきこと・勉強すべきこと、試験当日に心得ておくべきことなど受験者にとって一番知りたいことを習得できる有益な内容のセミナーである。

講義では、技術士制度、技術士法目的の紹介、試験制度の概要について説明された後、技術士二次試験の機械部門における昨年度の試験概要、筆記試験と口頭試験に対する対処方法、筆記試験における答案の書き方等について、必須科目、選択科目の具体的な答案記載例を示しながら分かりやすく解説された。さらに、試験当日の心構え、当日に留意すべき事項まで説明があり、参加者も試験当日の具体的な行動イメージを思い浮かべながら熱心に聴講いただいている様子が会場およびオンラインの先からも感じ取ることができた。

講座終了後の質疑応答の時間では、会場での質問を皮切りにオンラインからも多くの質問が出された。大原講師にはこれらの質問に対して細かく丁寧に対応いただき、参加者にとっては非常に有意義な講座となった。